

グロービス経営大学院公認クラブの「グロービス・デジタル・マーケティング・クラブ」、 課題図書に『DX 経営図鑑』を採用。著者であるアジアクエスト CMO が勉強会にゲスト参加

IoT、AI 等のデジタル技術を活用して企業のデジタルトランスフォーメーションを支援するアジアクエスト株式会社（本社所在地：東京都千代田区 代表取締役：桃井純 以下、アジアクエスト）の CMO である金澤一央が執筆した『DX 経営図鑑』が、グロービス大学院生が運営する勉強会コミュニティ「グロービス・デジタル・マーケティング・クラブ」の読書会課題図書に採用されました。

5月30日に同クラブ主催の勉強会が開催され、本書の著者であり、アジアクエストの CMO 兼 DX Navigator の編集長である金澤一央が、ゲストとして参加いたしました。



同勉強会は、夜 19 時 30 分より Zoom 上で約 2 時間開催され、約 20 名が参加。同書に掲載された事例の中から、Walmart とワークマンが議論テーマとしてピックアップされ、それぞれの DX ケースの要素を分析するブレイクアウトセッションにて、白熱した議論が展開されました。大手メーカーに在籍し、同クラブの幹事でこの勉強会を主催する浅田惇一氏は、「『DX 経営図鑑』を選書した理由を以下のように説明しています。「自分は現在、社内 SE として働いているのですが、『自分の会社にフィットした DX とはなんだろうな』と模索中です。例えば、手作業による運用の自動化やシステムのモダン化など社内ペインの解消は考えることができます。しかし、顧客への提供価値という観点ではアイデアが出てきません。それゆえ、本書の顧客視点の DX というところに惹かれ、考えさせられました。勉強会を通して学びを深めていければと思います」



弊社金澤は、各ブレイクアウト・セッションにオブザーバーとして参加したあと、様々な質疑応答に応え、2 時間の勉強会参加を終えました。金澤は下記のように感想を述べています。

「様々な企業で現役で働いているグロービス生ならではの多様な意見を頂き、大きな刺激を受けました。また、短時間でビジネスケースのエッセンスを分解し、まとめる能力とスピード感にも感服しました。優秀な参加者の皆様が日本の DX をドライブしていくためのヒントを、今後もっと多く、深く、幅広くご提供していきたいと思えます」

アジアクエストは、今後も企業や学校が主催する様々な DX 勉強会をご支援して参ります。

■グロービス デジタルマーケティング クラブ

テクノロジー×経営×マーケティングの視点からのデジタルマーケティングをテーマとしたグロービス公認クラブ活動で、グロービス経営大学院の学生であれば誰でも参加することができます。主な活動は、隔月 1 回ペースでデジタル・マーケティングのキーマンを招待した講演会や、課題図書に指定した勉強会などを開催しています。

■DX 経営図鑑

世界 32 社の様々な業界の DX 事例を網羅し、各企業が DX によって提供する顧客価値をペインとゲインの視点から分析して図解説明しています。アジアクエストが運営する DX 専門メディア『DX Navigator』が蓄積してきた DX 事例と、同編集長の金澤が持つ海外の情報ネットワークやマーケティング、データ分析の知見、そしてアジアクエストの技術開発力を融合して生み出された一冊。アルク出版より 2021 年 2 月に初版出版、6 月に増刷が決定しています。

■登壇者プロフィール



アジアクエスト株式会社執行役員 CMO / DX 戦略室室長

金澤 一央

大手 GMS、インテグレータを経て、ネットイヤーグループ株式会社参画。同社戦略プランナー、プロデューサーを経てアナリティクス & オプティマイゼーション事業部長 に就任。通算 1,000 件以上のデジタル・マーケティング・プロジェクト（コンサルティング、制作開発、データ分析など）。2016 年留学渡米に伴い同社フェローに就任。2019 年にアジアクエスト株式会社 DX フェロー兼 DX Navigator 編集長となり、その後、DX 戦略室室長に就任。

■アジアクエスト株式会社について

アジアクエストは、企業の DX を支援する「デジタルインテグレーター」です。通常のシステムインテグレーションだけではなく、お客様の DX を共に考えるコンサルティングから、DX に必要なデジタルテクノロジーを駆使したシステムの設計、開発、運用までを一貫して請け負います。IoT、AI、Cloud、Mobile、Web、UI/UX の各デジタル分野の専門テクノロジーチームを有し、お客様のゴールに向けて最適なプロジェクトチームを編成します。DX に関する豊富な知見と幅広い技術力により、ビジネスモデルの有効性や技術的な課題を検証する為の PoC の実施やデジタルに対応した大規模なシステムの構築まで、スピーディーな対応が可能です。

【本件に関するお問い合わせ先】アジアクエスト株式会社 宮崎（ミヤザキ）

TEL : (03) 6261-2701 e-mail : pressrelease@asia-quest.jp URL : <https://www.asia-quest.jp/>